



プログラム

Opening remarks 8:50 ~ 9:00 第1会場

谷口 修一 (虎の門病院 血液内科)

急性白血病 9:00 ~ 10:00 第1会場

座長：矢野 真吾 (東京慈恵会医科大学 腫瘍・血液内科)

1. 臨床経過から診断した、混合表現型急性白血病 (T/Myeloid) の1例
大嶋 祥子 (東京女子医科大学 血液内科)
2. 腓腹神経生検で腫瘍浸潤を認めた急性骨髄性白血病の1例
長田 眞 (東京都済生会中央病院 血液内科)
3. 初発急性前骨髄性白血病 (APL) に対し ATRA+ATO で地固め療法を行った3症例
高山 明日香 (同愛記念病院 血液内科)
4. イマチニブ単剤で速やかに細胞遺伝学的寛解を得た FIP1L1-PDGFR α 陽性 AML の1例
近藤 幹也 (東京大学医科学研究所附属病院 血液腫瘍内科)
5. T315I 変異を来し ponatinib 導入を行ったフィラデルフィア染色体陽性急性リンパ性白血病
染谷 知恵 (多摩北部医療センター 血液内科)
6. 多発性骨髄腫の治療中に急性リンパ芽球性白血病を発症した1例
滝口 純 (成田赤十字病院 血液腫瘍科)

血小板・凝固・線溶異常・赤血球 10:00 ~ 11:00 第1会場

座長：吉永 健太郎 (東京女子医科大学 血液内科)

7. Target sequence 法による先天性血小板減少症のスクリーニング
小倉 友美 (防衛医科大学校 小児科学講座)
8. ベバシズマブ、オキサリプラチン投与後に発症した TMA 様病態に対し血漿交換が有効であった1例
小倉 慎司 (北里大学病院 血液内科学)
9. 胸腹部大動脈瘤に合併した線溶亢進型播種性血管内凝固に対してトラネキサム酸とヘパリン併用が著効した1例
根来 暁子 (横浜市立大学医学部 血液・免疫・感染症内科学教室)
10. ステロイド療法奏効までの間血漿交換・呼吸管理を含む集中治療を要した後天性血友病 A の1例
高橋 渉 (獨協医科大学病院 血液・腫瘍内科)

11. 多血症治療を目的に子宮全摘術を行った閉経後巨大子宮筋腫の1例

石井 改 (千葉市立青葉病院 血液内科)

12. ABO 主不適合同種移植後の後天性赤芽球癆に対しデキサメタゾン大量療法が奏効した骨髄異形成症候群の1例

平野 慧 (東京慈恵会医科大学 腫瘍・血液内科)

蛋白異常症・組織球肉腫 11:00～11:40

第1会場

座長：山本 久史 (虎の門病院 血液内科)

13. ITP 加療中にTAFRO 症候群を発症した1例

久木元 絢子 (東芝病院 血液内科)

14. T細胞レセプター (TCR) 再構成を認めたTAFRO 症候群の1例

松澤 周治 (NHO まつもと医療センター 血液内科)

15. トシリズマブが著効した多中心性Castleman 病に併発した膜性増殖性糸球体腎炎

住谷 智恵子 (慶應義塾大学病院 血液内科)

16. 骨髄浸潤を呈した組織球肉腫の1例

梅津 新矢 (国家公務員共済組合連合会 三宿病院 血液内科)

ランチョンセミナー1 11:50～12:40

第1会場

座長：谷口 修一 (虎の門病院 血液内科)

急性白血病の薬物治療 -Now and then-

薄井 紀子 (東京慈恵会医科大学附属第三病院 輸血部)

共催：ファイザー株式会社

特別講演 12:55～13:55

第1会場

座長：内田 直之 (虎の門病院 血液内科)

個人情報保護法改正後の医療・医学研究における問題点

米村 滋人 (東京大学大学院 法学政治学研究科)

共催：中外製薬株式会社

感染症 14:00～14:50

第1会場

座長：矢野 尊啓 (国立病院機構東京医療センター 血液内科)

17. 心臓への直接浸潤により心筋梗塞を発症した播種性ムーコル症の1例

古屋 奈穂子 (東京医科大学病院 血液内科)

18. 悪性リンパ腫に対する rituximab を含む化学療法後に HCV 抗体陰性が持続した HCV 肝炎増悪例

吉見 真弓 (社会福祉法人三井記念病院 輸血科)

19. 肝生検で T 細胞リンパ腫に酷似した病理像を呈した, サイトメガロウイルス (CMV) 急性肝炎の 1 例

川上 史裕 (信州大学医学部附属病院 血液内科)

20. 後天性赤芽球癆に対してステロイドによる維持療法中にカンジダ化膿性手関節炎を発症した 1 例

脇本 優司 (国立国際医療研究センター病院 血液内科)

21. 多発性骨髄腫の治療中に進行性多巣性白質脳症を発症した 1 例

加藤 廉 (川口市立医療センター 研修医)

おやつセミナー 1

15:00 ~ 15:40

第 1 会場

座長: 山本 豪 (虎の門病院 血液内科)

新規薬剤による骨髄腫移植治療の展望

宮本 敏浩 (九州大学大学院 病態修復内科学)

共催: セルジーン株式会社

造血幹細胞移植 2

15:45 ~ 16:35

第 1 会場

座長: 賀古 真一 (自治医科大学附属さいたま医療センター 血液科)

22. 生着前に著明なドナー由来の末梢血 T リンパ球増加を認めた非血縁者間骨髄移植の 1 例

長井 友莉恵 (千葉大学医学部附属病院 血液内科)

23. ATL に対する臍帯血移植後に発症したステロイド反応性亜急性髄膜炎の 1 例

田矢 祐規 (虎の門病院分院 血液内科)

24. 同種移植後 10 年以上経過したのちに再発を認めた成人 T 細胞白血病/リンパ腫

助川 慎一郎 (筑波大学附属病院 血液内科)

25. ITP 合併 (に続発した) FLT3 陽性 AML に対し, 重大な出血なく同種臍帯血移植を施行しえた症例

石綿 一哉 (虎の門病院分院 血液内科)

26. 芽球性形質細胞様樹状細胞腫瘍より移行した AML に対して臍帯血移植を施行し寛解を維持している 1 例

明石 直樹 (群馬大学 血液内科)

座長：中村 文彦（国立国際医療研究センター病院 血液内科）

27. 初発時中枢神経浸潤を伴った extranodal NK/T cell lymphoma の一剖検例
白岩 佐和子（東海大学医学部附属八王子病院 血液腫瘍内科）
28. リツキシマブが著効した中枢神経原発 lymphoid granulomatosis の1例
齊藤 美音（埼玉医科大学総合医療センター 血液内科）
29. 回腸人工肛門造設後、大量 methotrexate 療法時に急性腎障害をきたした腸疾患関連 T細胞リンパ腫
戸田 由美子（自治医科大学 内科学講座血液学部門）
30. アレムツズマブ少量投与が奏効した T-LGL leukemia の1例
山口 健太郎（永寿総合病院 血液内科）
31. 下肢感覚及び運動神経障害を主訴とし、大量 AraC 療法が奏効した Bing-Neel 症候群の1例
井手 史朗（永寿総合病院 血液内科）
32. 自家移植後再発の ALK 陽性未分化大細胞型リンパ腫がブレンツキシマブ・ベドチンで長期寛解を得ている1例
酒匂 崇史（虎の門病院 血液内科）

座長：高野 弥奈（武蔵野赤十字病院 輸血部）

33. 同種移植後再発ホジキンリンパ腫（HL）に対するニボルマブ治療後に脳炎を発症した1例
中川 諒（虎の門病院 血液内科）
34. ホジキンリンパ腫（HL）発症後に特発性血小板減少性紫斑病（ITP）を合併した1例
土蔵 太一郎（日本医科大学 血液内科）
35. 腫瘍浸潤により肝不全の急速な進行を示した HIV 関連古典的ホジキンリンパ腫の1例
村田 麻里子（国立国際医療研究センター病院 血液内科）
36. 湿疹続発性紅皮症を伴った脾辺縁帯リンパ腫の1例
安藤 匠平（東京大学医科学研究所附属病院 血液腫瘍内科）
37. びまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫への形質転化をきたした CD5 陽性辺縁帯 B 細胞リンパ腫の1例
小池 隆（日本大学医学部 内科学系血液膠原病内科分野）
38. 妊娠 11 週に診断した縦隔原発大細胞型 B 細胞リンパ腫に化学療法施行し、完全奏効と健児出産を達成した1例
服部 大樹（川口市立医療センター 血液内科）

座長：増岡 和宏（国家公務員共済組合連合会 三宿病院 血液内科）

39. GDP 療法が triple-hit lymphoma の救援療法として有効であった 1 例

水戸部 正樹（新潟大学大学院 医歯学総合研究科血液内分泌代謝学分野）

40. 同種末梢血幹細胞移植後に馬尾再発を来した myc 再構成を伴う DLBCL-NOS

落合 友則（順天堂大学医学部 内科学血液学講座）

41. 下大静脈内腫瘍栓と肺動脈塞栓を伴ったびまん性大細胞型 B 細胞性リンパ腫の 2 症例

橋本 典諭（東海大学医学部附属八王子病院 血液腫瘍内科）

42. 中枢神経再発を来したびまん性大細胞型 B 細胞性リンパ腫 3 例の検討

柴宮 明日香（千葉県済生会習志野病院 血液内科）

43. R-CHOP 治療中に中枢神経浸潤を来し、MTX 大量療法後寛解を維持している DLBCL

谷川 宗（東京都保健医療公社豊島病院 血液内科）

44. 原発性マクログロブリン血症から形質転換したと考えられた Burkitt リンパ腫

野口 侑真（武蔵野赤十字病院 血液内科）

座長：瀧澤 淳（新潟大学大学院 医歯学総合研究科血液内分泌代謝学分野）

45. 非血縁者間同種骨髄移植後に可逆性後頭葉白質脳症と HHV-6 脳症を併発した急性骨髄性白血病の 1 例

伊藤 雄介（東京大学医学部附属病院 血液・腫瘍内科）

46. 皮疹を伴わない皮膚の掻痒感を初発症状として発症した臍帯血移植後 HHV-6 脳炎の 1 例

関 雅史（杏林大学医学部 第二内科）

47. 臍帯血移植後早期に急性 GVHD による角膜潰瘍を発症した急性骨髄性白血病の 1 例

貫井 友貴（虎の門病院 血液内科）

48. PTCY を用いた HLA 半合致移植後に発症した非感染性肺障害

熊谷 拓磨（山梨大学医学部附属病院 血液・腫瘍内科）

座長：大屋敷 一馬（東京医科大学病院 血液内科）

再発難治多発性骨髄腫の治療戦略について

萩原 将太郎（東京女子医科大学 血液内科学講座）

共催：武田薬品工業株式会社

座長：萩原 政夫（永寿総合病院 血液内科）

49. 同種移植後再発に対し、エロツズマブにて治療を行った多発性骨髄腫の2例

佐藤 広太（日本赤十字社医療センター 血液内科）

50. カルフィルゾミブ投与後に高アミラーゼ血症を呈した多発性骨髄腫症例の検討

中村 裕一（埼玉医科大学病院 血液内科）

51. ボルテゾミブ投与により Wernicke 脳症が顕在化した多発性骨髄腫の1例

曽根 岳大（防衛医科大学校病院 血液内科）

52. 多発性骨髄腫の治療経過で CD3 陽性形質細胞の肝浸潤を認めた1例

落合 亮介（帝京大学医学部附属病院 血液内科）

53. 骨髄腫に対する自家移植後、レナリドミド維持療法開始後に発症した甲状腺機能低下症、筋炎

三崎 柚季子（自治医科大学附属さいたま医療センター 血液科）

座長：福田 隆浩（国立がん研究センター中央病院 造血幹細胞移植科）

造血幹細胞移植における真菌症の予防とおよつ的治療

神田 善伸（自治医科大学附属病院・附属さいたま医療センター 血液科）

共催：MSD 株式会社

座長：木村 文彦（防衛医科大学校 血液内科）

54. 再発または難治性成人 T 細胞白血病・リンパ腫（ATL）に対する当院でのレナリドミド使用経験

水澤 舞（東京大学医科学研究所附属病院 血液腫瘍内科）

55. Ibrutinib 投与開始1年後に下腿皮膚扁平上皮がんを生じた B 細胞性慢性リンパ性白血病（CLL）

加島 汀子（国立病院機構東京医療センター 血液内科）

56. t(8;14)をもち、緩徐な経過をたどった CLL の1例

藤尾 高行（茨城県立中央病院 血液内科）

57. 再発慢性リンパ性白血病に合併した腫瘍随伴性天疱瘡に対してイブルチニブ＋リツキシマブ療法を施行した1例

伊藤 勇太（国立がん研究センター中央病院 血液腫瘍科）

58. 予後不良因子を有する慢性型成人 T 細胞性白血病にレナリドミドが著効した1例

川口 有紀子（昭和大学医学部 内科学講座血液内科学部門）

座長：高木 伸介（虎の門病院 血液内科）

59. 本態性血小板血症に続発した高度のPD-1 陽性 T 細胞浸潤を有する芽球性形質細胞様樹状細胞腫瘍の 1 症例

三上 達也（伊勢原協同病院 血液内科）

60. IFN α 及び第 3 世代 TKI, ponatinib が奏効した T315I,F317L 変異をもつ慢性期 CML

本村 鷹多朗（青梅市立総合病院 血液内科）

61. 著明な血小板増加のみを認めた慢性骨髄性白血病の 1 例

阿久澤 有（埼玉医科大学国際医療センター 造血器腫瘍科）

62. アザシチジン奏効に伴い血小板増多が再燃した本態性血小板血症由来の骨髄異形成症候群

杉田 泰雅（大網白里市立国保大網病院 血液内科）

63. 二次性骨髄線維症による門脈圧亢進症性消化管出血に対しルキシソリチニブが著効した 1 例

池田 朱里（東京医科歯科大学 血液内科）

64. アザシチジン 3 日間投与が有効であった骨髄異形成症候群の 2 症例

臼井 源紀（NTT 東日本関東病院 血液内科）

谷口 修一（虎の門病院 血液内科）